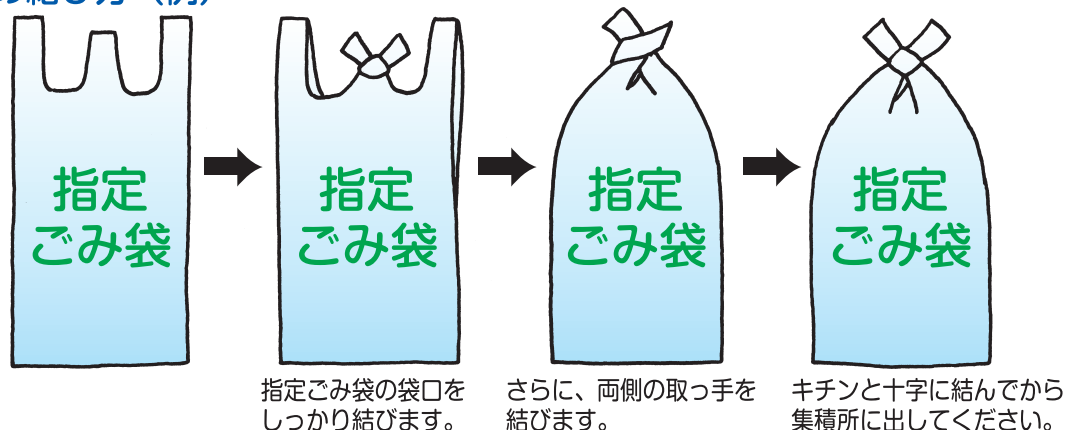


●袋の結び方（例）



ごみの出し方のポイント

もやせるごみ（緑色文字袋）

- ① ビニール・プラスチック製品は、もやせるごみになります。
- ② 靴、長靴、スリッパ等の履物は、もやせるごみになります。
- ③ かばん・バックは、もやせるごみになります。
- ④ 衣類は、もやせるごみになりますが、できるかぎり集団回収にご協力ください。
- ⑤ 保冷剤はもやせるごみになります。
- ⑥ 食用油や廃油などの液体は、市販の薬品で固めるか布などにしみ込ませて出してください。
- ⑦ 販売店で購入したペットの砂（紙状、砂状）は、もやせるごみになります。
- ⑧ 薪ストーブ等の灰は、湿らせ、他のごみといっしょにサンドイッチ状態で出してください。

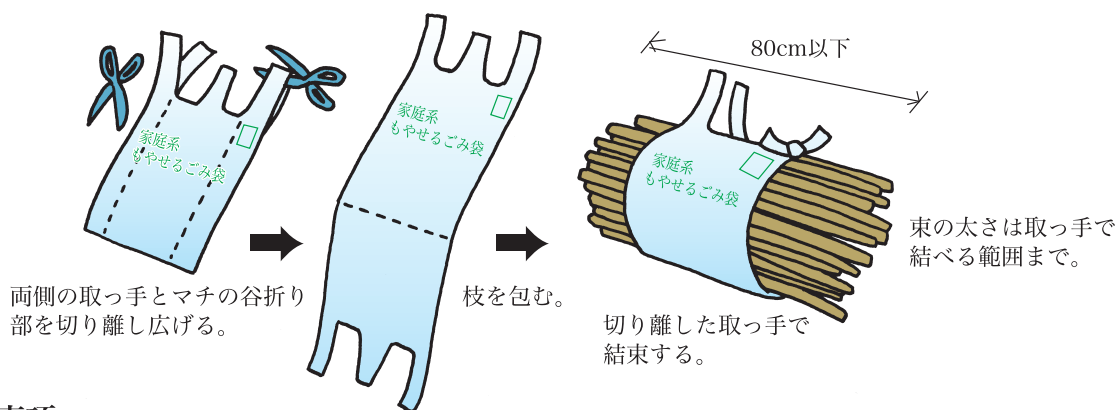
注 意 事 項

- ① 生ごみは、水をよく切ってから袋に入れてください。
- ② たばこの吸い殻等は、完全に消火してから袋に入れてください。
- ③ 手に刺さりやすいものは、紙等に包んで出してください。
- ④ 包んだごみを出す場合は、中身を表示してください。
- ⑤ お菓子等の紙製容器の底に金属が付いている場合でも、もやせるごみになります。

生ごみの水分はよく切って



●剪定枝の出し方



※注意事項

1. まとめた枝は、袋の両端を必ず結ぶこと。
2. 長さ80cmを超えないこと。
3. 両側を丈夫なひもで結束すること。
4. 枝、葉が散乱しないこと。
5. 1本の太さは、直径20cm以内にすること。